

今週のコメント

- 水痘の定点当たり報告数は2.02で、過去5年平均値(1.61)を上回り、本年に入って最も多い報告数です。年齢群では、5歳以下が全体の91.6%を占めています。
- A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の定点当たり報告数は1.49で、過去5年平均値(0.90)を上回る状態が続いています。
- 手足口病の定点当たり報告数は0.88で、過去5年平均値(0.35)を上回り、本年に入って最も多い報告数です。
- 腸管出血性大腸菌感染症の報告が3例(うち、1例は第21週追加報告分)あり、本年の累積報告数は14例となっています。14例の内訳は、O26VT1が1例、O145VT1VT2が1例、O145VT2が2例、O157VT1VT2が7例、O157VT2が3例です。
- レジオネラ症の報告が2例(第21週及び第23週分)あり、本年の累積報告数は12例となっています。これは、平成12年以降の同時期(0～6例)と比べ、多い報告数です。

今週のトピックス:<麻しん>

- 麻しんの報告が8例あり、本年の累積報告数は26例となっています。詳細をトピックスに掲載しています。

発生状況

全数報告の感染症

- 二類:結核 5例(喀痰塗抹陽性 1例,無症状病原体保有者 なし)
【1月以降の累積報告数 154例(喀痰塗抹陽性 49例,無症状病原体保有者 12例)】
- 三類:腸管出血性大腸菌感染症(O145 VT2, O157 VT1VT2, O145VT1VT2) 3例 【1月以降の累積報告数 14例
(1例は第21週追加報告分)】
- 四類:レジオネラ症(肺炎型) 2例 【1月以降の累積報告数 12例】
- 五類:アメーバ赤痢(腸管アメーバ症) 1例 【1月以降の累積報告数 10例】
- 五類:麻しん 8例 【1月以降の累積報告数 26例】

定点報告の主な感染症

(市内定点数 インフルエンザ定点68, 小児科定点41, 眼科定点10, 基幹定点1)

定点	感染症名	定点当たり報告数	報告数
インフルエンザ	インフルエンザ	0.01	1
小児科 (降順5位まで)	感染性胃腸炎	5.85	240
	水痘	2.02	83
	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1.49	61
	手足口病	0.88	36
	突発性発しん	0.51	21
眼科	流行性角結膜炎	0.60	6

病原体情報

検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検体名	検出病原体(報告数)	臨床診断名(採取週)	検体名
コウクサッキーB5型 (2)	感染性胃腸炎(第16週)	FC NP	A群ロタウイルス(4)	感染性胃腸炎(第16週)	FC
	かぜ症候群(第18週)			感染性胃腸炎(第16週)	
		感染性胃腸炎(第17週)			
		感染性胃腸炎(第20週)			
アデノウイルス1型 (1)	感染性胃腸炎(第16週)	FC	ポリオウイルス2型(1)	感染性胃腸炎(第16週)	FC
インフルエンザウイルスB型(1)	かぜ症候群(第16週)	NP	インフルエンザウイルスAH3型(1)	かぜ症候群(第13週)	NP

【次ページ以降の主な内容】

発生状況の概況グラフ / 今週のトピックス:<麻しん>

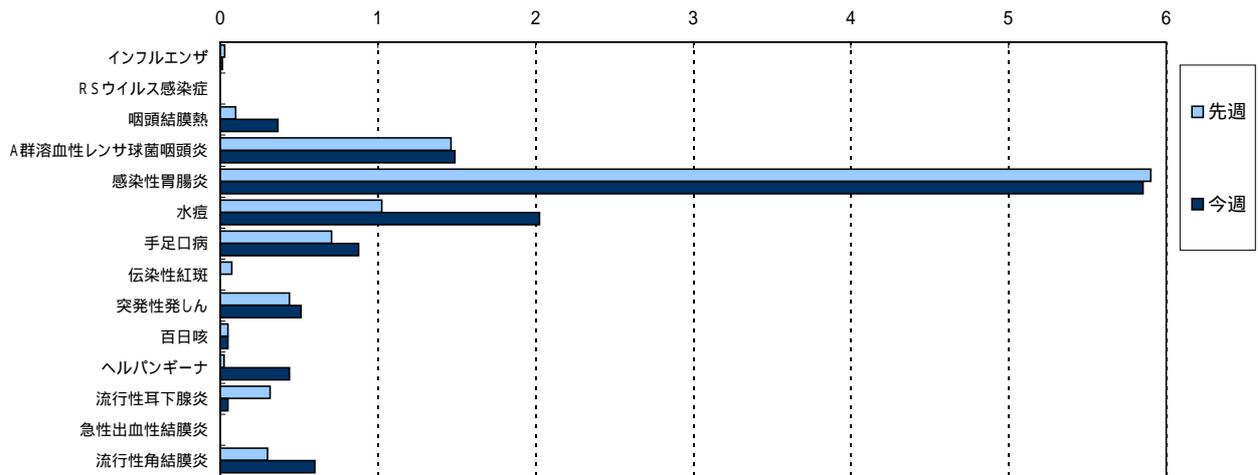
(注)京都市のデータは、平成20年6月9日現在の報告数で、全国の還元データと若干異なる場合があります。

また、本情報での患者数は、届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。

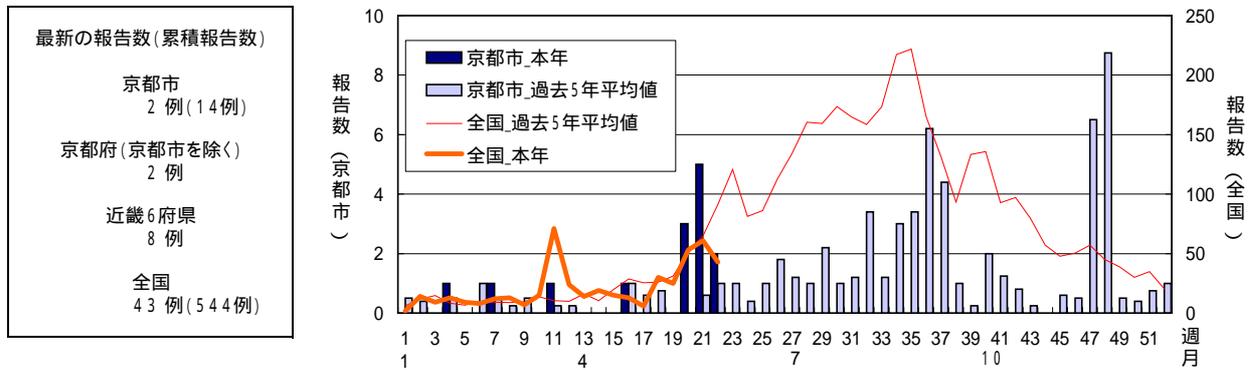
病原体情報は、病原体定点等から京都市衛生公害研究所へ搬入された検体から検出された病原体です。

発生状況の概況グラフ

1 今週(第22週)と先週(第21週)の定点当たり報告数の比較

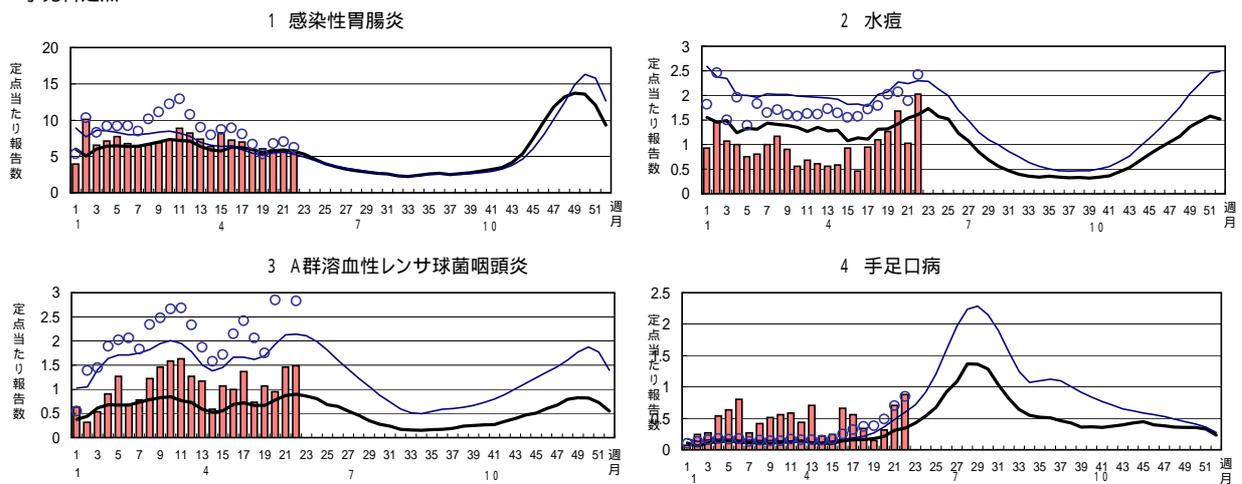


2 腸管出血性大腸菌感染症(三類感染症)の推移

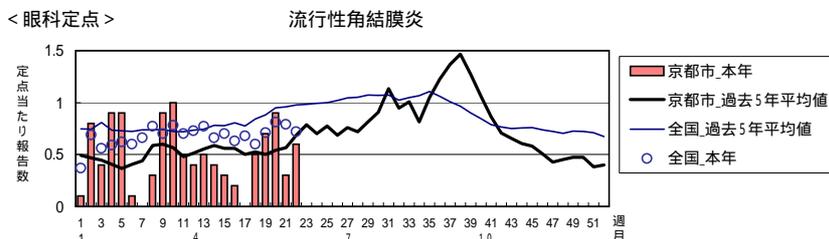


3 主な感染症(小児科)の定点当たり報告数の推移

<小児科定点>



<眼科定点>

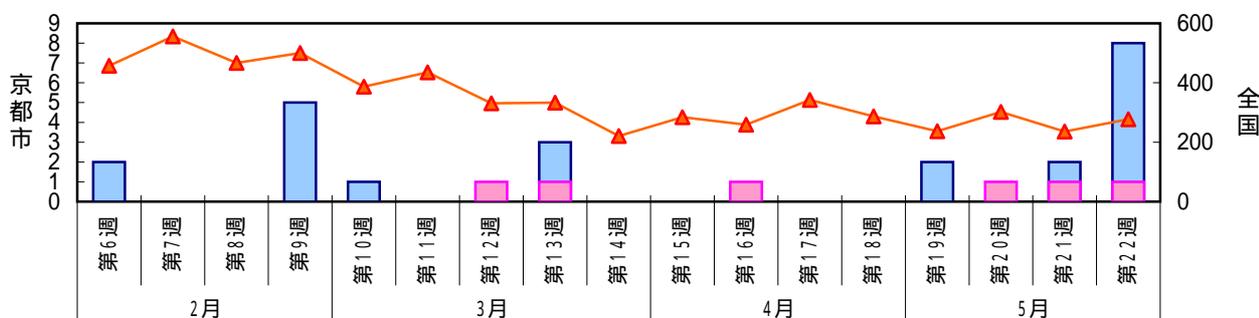


第22週のトピックス: < 麻しん >

第22週は報告が8例あり、本年の累積報告数は26例となっています。
 第19週から報告が続いており、第22週の8例は、平成20年に入って最も多い報告数です。
 26例の内訳は、性別は男性17例、女性9例で、年齢群では15～19歳が11例(全体の42.3%)と、最も多くなっています。
 病型別では、麻しん(臨床診断例)が17例、麻しん(検査診断例)が7例、修飾麻しん(検査診断例)が2例です。
 ワクチン接種歴では、1回接種ありが6例で、接種時期は、1歳時が3例、不明が3例です。

平成20年 報告数の推移(診断週: ~平成20年第22週)

京都市 (ワクチン接種歴 なし又は不明) (ワクチン接種歴あり) 全国



性別及び年齢群別 内訳 (人)

	男	女	全体	
			(人)	(%)
0～4歳	2(1)	0	2(1)	7.7
5～9歳	2(1)	2(1)	4(2)	15.4
10～14歳	3(1)	0	3(1)	11.5
15～19歳	6(1)	5(1)	11(2)	42.3
20～29歳	2	2	4	15.4
30～39歳	1	0	1	3.8
40歳以上	1	0	1	3.8
計	17(4)	9(2)	26(6)	100.0

()内 ワクチン接種歴あり

病型別 内訳

麻しん(臨床診断例)	17(4)
麻しん(検査診断例)	7(1)
修飾麻しん(検査診断例)	2(1)

()内 ワクチン接種歴あり

ワクチン接種歴

1回目	2回目	(人)	(%)
あり	あり	0	0.0
	なし	6	40.0
なし	-	11	73.3
不明	-	9	60.0